

5-①

もくじ

銀色の裏地	1
古典の世界(一)「方丈記」	5
モモ	7
かぼちゃのつるが	11
解答例	13

銀色の裏地

(1)

名前

教科書

32ページ 1行目
33ページ 1行目

その日の下校時、理緒は、あかねと希恵が から

高橋さんはそこで空を見るといいう。を読んで答えましょう。

(1) 「坂本さん、今日、プレーパークに行かない。」(P32 6行目)とありますが、

高橋さんはプレーパークで何をしようと思ったのですか。正しい方に

○をつけましょう。

() () 遊具で遊ぶ。

() () 空を見る。

(2) そこ(P33 1行目)とは、どこを指していますか。文中からぬき出して、

□ □ に書きましょう。

プ。

銀色の裏地 (2)

名前



33 ページ 2 行目 家への帰り道、理緒はひとりで何度も空を から
 34 ページ 1 行目 「銀色の裏地。」を読んで答えましょう。

(1) 不思議に思いながら(P33 5行目)とありますが、このように思ったのは、だれですか。正しい方に○をつけましょう。

() 理緒

() 高橋さん

(2) 不思議に思いながら(P33 5行目)とありますが、何を不思議に思ったのですか。正しい方に○をつけましょう。

() 高橋さんが、理緒を。プレーパークにさそったこと。

() 高橋さんが、くもり空なのに絶好の天気だと言ったこと。

(3) ぼそりと何かをつぶやいた(P33 12行目)とありますが、高橋さんは何とつぶやいたのですか。文中からぬき出して、に書きましょう。

銀			
		裏	

銀色の裏地 (3)

名前



34 ページ 2 行目 今度は聞き取れた。でも、銀色の裏地って、から
34 ページ 13 行目 だまってくもり空を見上げ続けた。を読んで答えましょう。

(1) 理緒の疑問(P34 3行目)とは、どのようなことですか。正しい方に○をつけましょう。

() 銀色の裏地とは何かということ。

() なぜ、雲の裏側は銀色にがやいているのかということ。

(2) いいことはちゃんとする(P34 9行目)とありますが、高橋さんは、このことをどのように例えていますか。□にあてはまる言葉を□から選び、書きましましょう。

雲の上には □ □ があるから、

雲の裏側は □ □ にかがやいている。

銀色 太陽

(3) そのこと(P34 12行目)とは、どんなことですか。□にあてはまる言葉を文中からぬき出しましょう。

もしかして、 □ □ □ □ の気持ち □ □ に

気づいていたのかということ。

銀色の裏地 (4)

名前



34 ページ	14 行目	あの厚い雲の向こうに太陽はある。から
35 ページ	12 行目	はずむような声が出ていた。を読んで答えましょう。

(1) とてもすてきなことだった(P35 2行目)とありますが、どんなことがすてきだったのですか。□□にあてはまる言葉を□□から選び、書きましよう。

あの厚い

の向こうには太陽があるから、

今も、雲の裏側は

にかがやいていると

想像すること。

銀色

雲

(2) 「うん。」(P35 10行目)と返事したのは、だれですか。正しい方に○をつけましよう。

() 理緒

() 高橋さん



古典の世界(一) (I)

名前



74ページ 「方丈記」

ゆく河の流れは絶えずして、 から
またかくのごとし。 を読んで答えましょう。

(1) 「方丈記」の作者は、だれですか。正しい方に○をつけましょう。

() 兼好法師

() 鴨長明

(2) 次の①～③の言葉は、どんな意味にあたりますか。正しい方に○をつけましょう。

① ゆく河の流れは絶えずして (P74 上段1行目)

() 川の流れは絶えてしまつて

() 川の流れは絶えることがなく

② もとの水にあらず (P74 上段2行目)

() 同じ水が流れている

() 同じ水が流れているのではない

③ 世の中にある人とすみかと (P74 上段5行目)

() 世の中の間も住居も

() 世の中の間も動物も

古典の世界(一) (2)

名前

教科書

74ページ 「方丈記」

「方丈記」は、大工事や地震などのために から
感じる見方が表れています。 を読んで答えましょう。

(1) 「方丈記」(P74 下段9行目)は、

どんな様子を、書き記した作品ですか。

() にあてはまる言葉を から選り、書きましよう。

() や地震などのためにあれていく都や、

苦しむ

() の様子を、書き記した作品。

人々

大工事

(2) 鴨長明は、この世(P74 下段11行目)をどんなものだと感じていますか。

正しい方に○をつけましよう。

() 美しいもの

() はかないもの

モモ (1)

名前



92 ページ 1 行目
92 ページ 8 行目

町の人々から「時間」をぬすんでいるから
「モモ」をどこかへ連れていくようです。を読んで答えましょう。

(1) 次の登場人物の説明に合うものを下から選び、線で結びましょう。

- ① 灰色の男たち
 - ② モモ
 - ③ カメ
- 人の話を聞くのがとても上手。
 - モモをどこかへ連れていく。
 - 町の人々から時間をぬすんでいる。

(2) これら(P92 2行目)とは、だれのことですか。文中からぬき出して、

に書きましょう。

灰

(3) 灰色の男たち(P92 6行目)は、だれをさがし始めたのですか。正しい方に○をつけましょう。

- () モモ
- () カメ

モモ (2)

名前



93 ページ 上段1行目 「ねえ、カメさん。」と、モモはききました。から
93 ページ 上段14行目 何度かは地下室まで通りぬけたのです。を読んで答えましょう。

(1) あたし(P93 上段2行目)とありますが、だれのことを指していますか。

から選び、 に書きましょう。

カメ モモ



(2) なぜ、モモは「心配なんかしてないわ。」(P93 上段7行目)と言ったのですか。
正しい方に○をつけましょう。

() 自分を元気づけるため。

() カメを元気づけるため。

(3) カメが案内してくれる道(P93 上段10行目)について、モモたちは、どこを
通りましたか。() にあてはまる言葉を から選び、書きましょう。

いくつも庭を通り、橋をわたり、
をくぐり、

門や建物の
をぬけ、何度かは地下室まで
通りぬけた。

ろう下 トンネル

モモ (3)

名前



93 ページ 上段15行目 もしモモが、灰色の男の大軍が自分を追跡し、から
 93 ページ 下段12行目 「ね、そう思わない。」を読んで答えましょう。

(1) そんなこと(93 上段17行目)とは、どんなことですか。正しい方に○をつけましょう。

() 灰色の男の大軍がモモをさがしていること。

() 灰色の男の大軍がカメをさがしていること。

(2) 追っ手(93 下段5行目)とは、だれのことですか。 にあてはまる

言葉を文中からぬき出しましょう。

灰色の の大軍

(3) つゆ知らぬモモ(93 下段11行目)とありますが、「つゆ知らぬ」とは、どんな意味ですか。正しい方に○をつけましょう。

() よく知っている

() 全然知らない

モモ (4)

名前



93 ページ 下段13行目 カメのこうらに、注意信号のように、から
94 ページ 上段6行目 人っ子一人いません。を読んで答えましょう。

(1) カメのこうら(P93 下段13行目)に、何が光りましたか。□□にあてはまる
言葉を文中からぬき出しましょう。

注意信号のように、「」

シ			
---	--	--	--

」という文字が光った。

(2) 二人(P94 上段1行目)とありますが、だれとだれのことでですか。□から
二つ選び、() に書きましよう。

() () と () ()

灰色の男

モモ

カメ

(3) 人っ子一人いません(P94 上段5行目)とありますが、「人っ子一人いない」
とは、どんな意味ですか。正しい方に○をつけましよう。

() 人がたくさんいる

() 人がだれもない

かぼちやのつるが

(1)

名前

教科書

100、101ページ

かぼちやのつるが から

「かぼちやのつるが」

空をつかもうとしている

を読んで答えましょう。

(1) はい上がり(100 2行目)、葉をひろげ(100 4行目)は、文中でそれぞれ何回出てきますか。 から選ぶ、□に漢数字を書きましょう。

・はい上がり

回

・葉をひろげ

回

三五

(2) 「はい上がり」、「葉をひろげ」のようなくり返しの表現があることで、どんな様子が分かりますか。正しい方に○をつけましょう。

() かぼちやのつるがちぢんでいる様子。

() かぼちやのつるが伸びて広がっている様子。

(3) 「はい上がり」、「葉をひろげ」ているのは、何ですか。文中からぬき出して、□に書きましょう。

か

かぼちやのつるが (2)

名前

教科書

100、101ページ

かぼちやのつるが から

「かぼちやのつるが」

空をつかもうとしている

を読んで答えましょう。

(1) 「はい上がり」とありますが、かぼちやのつるはどこにはい上がっていますか。() にあてはまる言葉を□から選び、書きましょう。

() の上にはい上がり

短くなった

() の上にはい上がり

竹 屋根

(2) 小さなその先端(PI01 5行目)とありますが、「その」とは何を指していますか。正しい方に○をつけましょう。

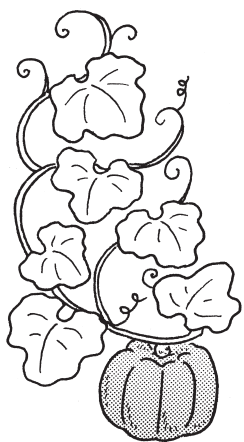
() かぼちやのつる

() 短くなった竹

(3) 小さなその先端(PI01 5行目)は、人間の何に例えて書かれていますか。() にあてはまる言葉を□から選び、書きましょう。

() のような

赤子 手



喜楽研の支援教育シリーズ
ゆっくりていねいに学べる
国語教科書
支援ワーク

光村図書教科書の教材より抜粋

5-①

もくじ

銀色の裏地	1
古典の世界(一)「方丈記」	5
モモ	7
かぼちやのつるが	11
解答例	13

銀色の裏地

(1)

名前



32 ページ	1 行目	その日の下校時、	理緒は、あかねと希恵が	から
33 ページ	1 行目	高橋さんはそこで空を見ると	いう。	を読んで答えましょう。

(1) 「坂本さん、今日、プレーパークに行かない。」(P32 6行目)とありますが、高橋さんはプレーパークで何をしようと思ったのですか。正しい方に○をつけましょう。

- (○) 遊具で遊ぶ。
- () 空を見る。

(2) □□に書きましょう。
そこ(P33 1行目)とは、どこを指していますか。文中からぬき出して、

プレーパーク

銀色の裏地 (2)

名前



34 ページ	1 行目	「銀色の裏地。」	を読んで答えましょう。
33 ページ	2 行目	家への帰り道、	理緒はひとりで何度も空を
			から

(1) 不思議に思いながら (P33 5 行目) とありますが、このように思ったのは、
だれですか。正しい方に ○ をつけましょう。

(○) 理緒

() 高橋さん

(2) 不思議に思いながら (P33 5 行目) とありますが、何を不思議に思ったの
ですか。正しい方に ○ をつけましょう。

(○) 高橋さんが、理緒をプレーパークにさそったこと。

() 高橋さんが、くもり空なのに絶好の天気だと言ったこと。

(3) ぼそりと何かをつぶやいた (P33 12 行目) とありますが、高橋さんは何と
つぶやいたのですか。文中からぬき出して、 に書きましょう。

「銀色の裏地」。

銀色の裏地 (3)

名前



34 ページ	34 ページ	2 行目	今度は聞き取れた。でも、銀色の裏地って、から
13 行目	だまってくもり空を見上げ続けた。を読んで答えましょう。		

(1) 理緒の疑問(P34 3行目)とは、どのようなことですか。正しい方に○をつけましょう。

- (○) 銀色の裏地とは何かということ。
- () なぜ、雲の裏側は銀色にかがやいているのかということ。

(2) いいことはちやんとある(P34 9行目)とありますが、高橋さんは、このことをどのように例えていますか。□□にあてはまる言葉を□□から選び、書きましょう。

雲の上には **太陽** があるから、

雲の裏側は **銀色** にかがやいている。

銀色 太陽

(3) そのこと(P34 12行目)とは、どんなことですか。□□にあてはまる言葉を文中からぬき出しましょう。

もしかして、**わたしの気持ち**に

気づいていたのかということ。

銀色の裏地 (4)

名前



34 ページ	14 行目	あの厚い雲の向こうに太陽はある。から
35 ページ	12 行目	はずむような声が出ていた。を読んで答えましょう。

(1) とてもすてきなことだった (P35 2 行目) とありますが、どんなことがすてきだったのですか。 にあてはまる言葉を から選び、書きましょう。

あの厚い () の向こうには太陽があるから、

今も、雲の裏側は () 銀色 () にかがやいていると

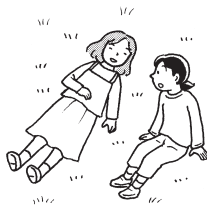
想像すること。

銀色 雲

(2) 「うん。」 (P35 10 行目) と返事したのは、だれですか。正しい方に ○ をつけましょう。

(○) 理緒

() 高橋さん



古典の世界(一) (1)

名 前



74 ページ 「方丈記」

ゆく河の流れは絶えずして、から
またかくのごとし。を読んで答えましょう。

(1) 「方丈記」の作者は、だれですか。正しい方に○をつけましょう。

() 兼好法師

(○) 鴨長明

(2) 次の①②③の言葉は、どんな意味にあたりますか。正しい方に○をつけましょう。

① ゆく河の流れは絶えずして (P74 上段1行目)

() 川の流れは絶えてしまつて

(○) 川の流れは絶えることがなく

② もとの水にあらず (P74 上段2行目)

() 同じ水が流れている

(○) 同じ水が流れているのではない

③ 世の中にある人とすみかと (P74 上段5行目)

(○) 世の中の人間も住居も

() 世の中の人間も動物も

古典の世界(一) (2)

名前



74 ページ 「方丈記」

「方丈記」は、大火事や地震などのために 感じる見方が表れています。を読んで答えましょう。

(1) 「方丈記」(P74 下段9行目)は、どんな様子を、書き記した作品ですか。
() にあてはまる言葉を [] から選び、書きましょう。

(大火事) や地震などのためにあれていく都や、

(苦しむ) 人々 () の様子を、書き記した作品。

ひとびと 人々
おおかじ 大火事

(2) 鴨長明は、この世(P74 下段11行目)をどんなものだと感じていますか。
正しい方に○をつけましょう。

() 美しいもの

(○) はかないもの

モモ (1)

名前



92 ページ	8 行目	「モモ」をどこかへ連れていくようです。を読んで答えましょう。
92 ページ	1 行目	町の人々から「時間」をぬすんでいるから

(1) 次の登場人物の説明に合うものを下から選び、線で結びましょう。

- ① 灰色の男たち はいろのおとこ 人の話を聞くのがとても上手。
 - ② モモ もも モモをどこかへ連れていく。
 - ③ カメ かめ 町の人々から時間をぬすんでいる。
-

(2) かれら(92 2行目)とは、だれのことですか。文中からぬき出して、に書きましょう。

灰色の男たち

(3) 灰色の男たち(92 6行目)は、だれをさがし始めたのですか。正しい方に○をつけましょう。

- (○) モモ
- () カメ

モモ (2)

名 前



93 ページ 上段 1 行目 「ねえ、カメさん。」と、モモはききました。から
 93 ページ 上段 14 行目 何度かは地下室まで通りぬけたのです。を読んで答えましょう。

(1) あたし(93 上段 2 行目)とありますが、だれのことを指していますか。

から選び、 に書きましょう。

モモ

カメ モモ



(2) なぜ、モモは「心配なんかしてないわ。」(93 上段 7 行目)と言ったのですか。正しい方に○をつけましょう。

(○) 自分を元気づけるため。

() カメを元気づけるため。

(3) カメが案内してくれる道(93 上段 10 行目)について、モモたちは、どこを通りましたか。() にあてはまる言葉を から選び、書きましょう。

いくつも庭を通り、橋をわたり、(ろう下)をくぐり、

門や建物の(トンネル)をぬけ、何度かは地下室まで

通りぬけた。

ろう下 トンネル

モモ (3)

名前



93 ページ 上段15行目 もしモモが、灰色の男の大軍が自分を追跡し、から
 93 ページ 下段12行目 「ね、そう思わない。」を読んで答えましょう。

(1) そんなこと(P93 上段17行目)とは、どんなことですか。正しい方に○をつけましょう。

(○) 灰色の男の大軍がモモをさがしていること。

() 灰色の男の大軍がカメをさがしていること。

(2) 追手(P93 下段5行目)とは、だれのことですか。 にあてはまる言葉を文中からぬき出しましょう。

灰色の男の大軍

(3) つゆ知らぬモモ(P93 下段11行目)とありますが、「つゆ知らぬ」とは、どんな意味ですか。正しい方に○をつけましょう。

() よく知っている

(○) 全然知らない

モモ (4)

名前



93 ページ 下段13行目 カメのこうらに、注意信号のように、から
 94 ページ 上段6行目 人っ子一人いません。を読んで答えましょう。

(1) カメのこうら(P93 下段13行目)に、何が光りましたか。 にあてはまる
 言葉を文中からぬき出しましょう。

注意信号のように、「**シズカニ**」という文字が光った。

(2) 二人(P94 上段1行目)とありますが、だれとだれのことですか。 から
 二つ選び、() に書きましょう。

() **モモ** () と () **カメ** ()

灰色の男 モモ カメ

(3) 人っ子一人いません(P94 上段5行目)とありますが、「人っ子一人いない」
 とは、どんな意味ですか。正しい方に○をつけましょう。

- () 人がたくさんいる
- (○) 人がだれもいない

かぼちやのつるが (1)

名前



100、101ページ
「かぼちやのつるが」

かぼちやのつるが から
空をつかもうとしている

を読んで答えましょう。

(1) はい上がり(100 2行目)、葉をひろげ(100 4行目)は、文中でそれぞれ何回出てきますか。 □ から選び、 □ に漢数字を書きましよう。

・はい上がり **三**回

・葉をひろげ **五**回

三
五

(2) 「はい上がり」、「葉をひろげ」のようなくり返しの表現があることで、どんな様子が分かりますか。正しい方に○をつけましよう。

() かぼちやのつるがちぢんでいる様子。

(○) かぼちやのつるが伸びて広がっている様子。

(3) 「はい上がり」、「葉をひろげ」ているのは、何ですか。文中からぬき出して、 □ に書きましよう。

か
ぼ
ち
や
の
つ
る

かぼちやのつるが (2)

名前



100、101ページ かぼちやのつるが から
「かぼちやのつるが」 空をつかもうとしている を読んで答えましょう。

(1) 「はい上がり」とありますが、かぼちやのつるはどこにはい上がって
いますか。() にあてはまる言葉を から選び、書きましょう。

() の上にはい上がり

短くなった () の上にはい上がり

竹 屋根

(2) 小さなその先端 (P101 5行目) とありますが、「その」とは何を指して
いますか。正しい方に○をつけましょう。

(○) かぼちやのつる

() 短くなった竹

(3) 小さなその先端 (P101 5行目) は、人間の何に例えて書かれていますか。
() にあてはまる言葉を から選び、書きましょう。

() のような () 手 ()

赤子 手

